



三重とこわか国体 亀山市炬火イベントの開催について

亀山市では、本年9月25日から県内各地で開催される三重とこわか国体大会期間中に選手を見守るシンボルとなる「炬火」に引き継ぐ「亀山市の火(炬火)」を誕生させるイベントを、7月17日(土)に、西野公園において開催します。

本イベントは、「火おこし体験」と「採火式」の2部構成で行い、「火おこし体験」については、参加者がマイギリ方式により火をおこした後、炬火トーチに火を移して西野公園内を走行します。また、「採火式」については、亀山市の炬火名公募により集まった38作品の中から選定した最優秀作品(1点)、優秀作品(数点)を披露するとともに、受賞者の表彰を行います。その後、炬火トーチから炬火受皿へ点火し、名実ともに「亀山市の火」を誕生させます。

こうして誕生した「亀山市の火」は、9月25日の三重とこわか国体総合開会式において、県内の開催各市町の炬火とともに炬火台に集火され、国体開幕まで選手を見守り続けることとなります。

なお、本イベントの詳細については、別添「三重とこわか国体 亀山市炬火イベント開催要項」のとおりです。